

SDGsの目標達成まであと7年！ 海の豊かさを守ろう！

海ごみゼロ宣言の町、周防大島町からお届けする冷蔵便をエコな防水段ボールに。

**“海ごみゼロ”を応援してくれるマスコットキャラクターのイラストを募集します！**

- 【募集期間】 7月10日（月）から8月31日（木）まで（必着）  
【対象】 全国の小・中学生  
【応募方法】 郵送もしくはウェブサイト（<https://umibenokai.localinfo.jp>）から  
（応募用紙・募集要項は添付のとおり）。

### ○目的

今年春、周防大島町で“海のエコボックスプロジェクト”を立ち上げました。

海産物、特にふるさと納税返礼品の発送に使用している梱包資材を、**発泡スチロール製から防水性のある段ボールに切り替える**ことで、使い捨てとなるプラスチック製品を削減し、資源の循環が可能な素材の普及を図る取り組みです。消費者の方も、この商品を選ぶことで、環境に配慮した活動に参画することになります。

今回は、この**防水段ボールに貼る啓発用シールのキャラクターイラストを、全国の小・中学生から募集します。**



### ○海のエコボックスプロジェクトチームメンバー

屋代島さとうみネットワーク（海洋環境学習や交流事業などを行う団体）

ストック、うかしま市場（島の海産物を直接飲食店や消費者に送っている漁業生産者。ふるさと納税返礼品協力事業者）

日本製紙株式会社（防水段ボール提供）

周防大島高校（PRリーフレット作成）

周防大島町（海ごみゼロ推進、ふるさと納税事業主体）

海辺の会（海岸清掃や海ごみ工作ワークショップ、環境映画上映などに取り組む団体）

### <本件に関するお問い合わせ>

海のエコボックスプロジェクト事務局（海辺の会 白鳥）

TEL 090-1355-1749（白鳥） MAIL [umiecooboxproject@gmail.com](mailto:umiecooboxproject@gmail.com)

## ○海のエコボックスプロジェクト 全体のスケジュール

- ・5月 防水段ボールの海産物輸送試験（ストック、日本製紙株式会社）
- ・7月～8月 **シールに使用するキャラクターイラスト募集**
- ・～8月 事業のPRチラシ作成（周防大島高校）
- ・9月 選考（最終選考は一般投票を予定）
- ・10月1日 選定作品の表彰式と、真宮島のビーチクリーン  
（於 道の駅サザンセットとうわ 山口県大島郡周防大島町西方 1958-77）
- ・11月～ふるさと納税返礼品出品者のうち、賛同者による利用開始

## ○プロジェクトが生まれた背景

周防大島の海岸には、多くの海洋プラスチックごみが漂着します。海岸清掃でペットボトルや弁当ガラなどの大きなゴミを拾ったあとに残るのが、カキ養殖資材と発泡スチロールが粉々に砕けたものです。小さくなった発泡スチロールの多くは漁業用フロートが発生源ですが、中にはトレーや容器も含まれています。

全てをすぐに代替物に変更することは難しいと思いますが、“できるところから”メッセージを添えて取り組んでいこうと考えました。



※この取り組みは、やまぐち海のSDGsサポーターズ支援事業の採択事業です。

山口県の特設サイトでも、取り組みの様子が紹介されています。

[https://yamaguchi-eco.jp/sdgs\\_supporter/海辺の会/](https://yamaguchi-eco.jp/sdgs_supporter/海辺の会/)



### <本件に関するお問い合わせ>

海のエコボックスプロジェクト事務局（海辺の会 白鳥）

TEL 090-1355-1749（白鳥）

MAIL [umiecoboxproject@gmail.com](mailto:umiecoboxproject@gmail.com)